富士見だより

HP の QR コード
羽村市立富士見小学校
校長　市川　晃司
令和８年９月２４日　　第６号
TEL：０４２（５５４）６４４９
FAX：０４２（５７８）１５２２

「時を守り、場を清め、礼を尽くす」　～率先垂範～

２学期が始まり一か月が経ちました。児童は全体的に落ち着いており、また前向きな気持ちで明るく学校生活を送ることができました。夏休みの間、家庭や地域で過ごした貴重な経験が土台になっていると感じています。９月上旬には発育測定を実施しました。特に身長が伸びたことが分かるとうれしそうな表情になり、私に報告してくれる児童もいました。きっと、一学期や夏休みを通して成長したことを実感したからだと思います。教職員には、体だけではなく「心」も成長していることを児童に気付かせるようにお願いをしました。

さて、表題の言葉は、日本の哲学者であり教育学者でもある森信三氏が残した「職場再建の３原則」です。学校教育にも通ずる言葉なので、私は学校経営を行う上で大切にしています。
「時を守る」とは時間を守ることです。相手を尊重し、ひいては自分自身の信用を得ることにつながります。加えて、自己管理や責任感を育むことにもつながり、学習を能動的に行い人生を主体的に歩むことができます。
「場を清める」とは周囲の物理的な環境を整えることです。心の整理や秩序を整えることにもつながります。掃除や整理整頓を通じて、心のくもりを取り除き、物事に誠実に取り組む姿勢を養うことができます。
「礼を尽くす」とは、挨拶や礼儀を通じて、他者への敬意を示すことです。形式的なマナーにとどまらず、心の姿勢を正す実践であり、人間関係の信頼や円滑なコミュニケーションを築く基盤となります。

これら三つの要素は、本校の「月ごとの生活目標」にも以下のように反映されており、学校全体で重点的に取り組んでいます。

三つの要素	月ごとの生活目標
時を守る	９月：時間を守って生活しよう
場を清める	７月：身の回りの整理整頓をしよう
礼を尽くす	４月：返事、あいさつをしっかりしよう

また、これらは副題にあるように、教職員が児童の手本とならなければなりません。「授業は時刻通りに始め、時刻通りに終わっているか」「教室はゴミが落ちておらず、棚やその上は整理整頓されているか」「明るくさわやかな挨拶を自分からしているか」等について、２学期開始時の職員会議で改めて確認をしました。
なお、羽村教育委員会においては、別紙「羽村市における幼・保・小・中　望ましい生活習慣の形成　―社会の形成者としての基盤づくり―」を示していますので、この表との関連を図りながら、生活指導の充実を図っています。

９月３０日（水）からは１０月１７日（土）に開催する運動会の特別時間割を開始いたします。まだまだ暑い日がありそうです。熱中症に気を付けて運動会の練習に取り組んでまいります。御家庭においては、児童の体調管理に御協力いただきますようお願いいたします。当日の御来場を心からお待ちしております。



１年１組　教室後方のロッカー
ランドセルがきれいに並んでいます。前方には、水筒がかごに収められています。



１年２組　１階玄関の靴箱
靴を取りやすいように、手前・右を意識しながら並べられています。